

技術の名称

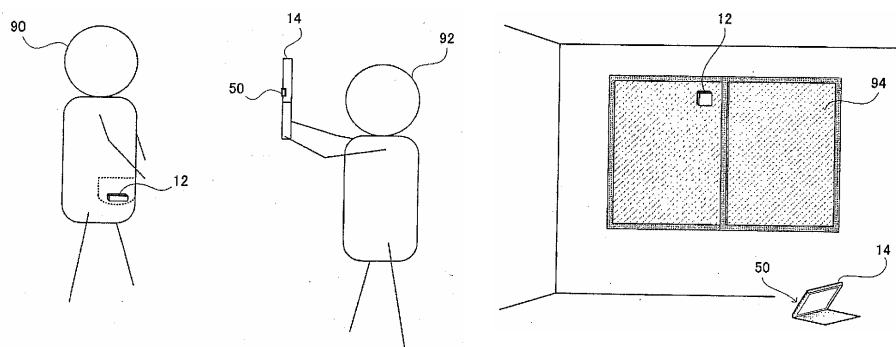
カメラシステム

適用分野

スチル撮影におけるオートシャッター、ムービー撮影におけるオートスタート

- 目的 スチル撮影やムービー撮影を的確なタイミングで実行せしめる。具体的には、被写体が静止したタイミングでシャッターを切り、或いは被写体が動いた時にムービー撮影をスタートする。
- 効果 ぶれのないスチル写真が撮れ、また動きのあるムービー撮影が可能となる。
- 技術概要 被写体90、94に加速度センサとそのセンサ信号を送信する送信手段を持つ加速度ユニット12を持たせ、スチル撮影の場合は、スチル撮影手段14は加速度センサユニット12から被写体90が静止したとの信号に基づいてシャッターを切り、またムービー撮影の場合は、ムービー撮影手段14は加速度センサユニット12から被写体94が動いたときの信号に基づいてムービー撮影を開始する。

■ 特記事項,図など



- 主たる提供特許 特許等の名称 :カメラシステム
登録番号 :
出願番号 :特願2006-263785 出願日:平成18年9月28日
公開番号 :

- 実施実績 ○有、無
- 提供形態 ○実施許諾、×権利譲渡

お問合せ先 株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム
〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2
TEL 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp